

令和3年度　手鎌校区　地域健診推進事業
第8回集団出前健診

手鎌校区は、市の「地域健診推進事業」に取り組んでいます。



受付のようす



受付前の検温

11月14日（日）今回8回目となる市主催、手鎌まち協共催の出前健診が手鎌小学校にて開催されました。

事前に申し込みを済ませた167名のうち、延べ158名の受診があり、コロナ禍にも関わらず近年最多の受診者数となりました。



採血のようす

検診種別は胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん、国保特定健診。当日は5台の検診車が対応しました。

「遠くの病院に行かなくても、近くて、一ヶ所で健診が受けられて、有り難い」との声もあり好評です。

住み慣れた地域で元気に暮らしていけるよう身近な健診を是非、受けましょう。





発　行

手鎌校区
・まちづくり協議会
・社会福祉協議会
・民生委員・児童委員協議会

２０２２.３.１
第１２号

令和３年度 受診者数及び申し込み者数

健診種別	定員（人）	令和３年度 受診者数（申込人数）
胃がん	４０	６６　（８２）
大腸がん	定員なし	１１２（１１８）
肺がん	４０	９６（１０３）
乳がん	４０	５７　（６０）
子宮頸がん	４０	５５　（６２）
国保特定健診	４０	６６　（７３）





カンタッキー＆くっしー

受診された皆さんへ、まち協からのど飴が配られました。



朗報のお知らせ

毎年行われています市社会福祉協議会主催の福祉大会（2月6日）は、コロナ感染拡大により、式典は中止になりましたが、校区地域での福祉活動にご尽力頂いた福祉委員の中島友子氏・近藤貴代美氏（黒崎）のお二人が表彰、受賞されました。

これからも、健康に留意され益々ご活躍をされます事を祈念申し上げます。

手鎌校区社会福祉協議会
会長　猿渡　英昭



左から中島友子さん　近藤貴代美さん

福祉委員の活動報告　投稿 No.42

甘木団地は、スーパーや病院などが歩いていける距離にあり高齢者にとって便利なところです。

しかし、団地が窪地のような所であるため、令和２年７月６日のような豪雨になると、甚大な被害が出ます。

ここに約五十世帯が住んでおり、七十五歳以上が24・5％と高齢化が進んでいます。杖や手押し車やシニアカーを使う人もいますが、買い物や散歩中での会話、デイケア、カラオケサロン、サークル活動、自治会当番活動での会話等を楽しまれています。

このような活動をできるだけ長く続け、元気でさらに長生きして欲しいと願っています。

甘木団地自治会福祉委員
松藤　秋臣

校区社協として本来の福祉事業がコロナ感染拡大の影響により、中止せざるを得ない状況が未だ続いている中、本年度も「赤い羽根共同募金活動」を実施、企業、施設（３２社）を訪問、昨年同様コロナ禍の中にもかかわらず快く賛同を得て貴重な浄財を多く頂き、心より感謝申し上げます。

頂いた浄財につきましては、校区内の地域福祉推進の為使わせて頂く所存です。今後とも一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

手鎌校区社会福祉協議会
会長　　猿渡英昭

「赤い羽根共同募金」ご協力ありがとうございました

令和３年度 赤い羽根共同募金　企業一覧（５０音別・敬称略）



内田鉄工(株)
(株)大潮
(株)オートサルーン羽山
大牟田ハイツ
(医)梶原クリニック
木村内科医院
(株)九電工大牟田営業所
(医)こが小児科医院
サンファミリー
サンホリデー
セブンイレブン大牟田手鎌店
セブンイレブン大牟田唐船店
武末石油店
手鎌郵便局
手鎌整骨院
浜崎歯科クリニック
原田歯科クリニック
福岡トヨペット(株)大牟田店
(有)ホンダフレンドリー
松田歯科医院
三浦第一漁業協同組合
(医)親仁会みさき病院
(株)岬
水谷鉄工(株)
(医)むとう内科クリニック
勇土木工業
社会福祉法人木犀会
山下医院
ローソン大牟田唐船店
手鎌小学校
甘木中学校
手鎌地区地域包括支援センター



カンタッキー＆くっしー

新聞名の背景の写真は手鎌小学校の桜です。明治８年に深倉小学校として発足、昭和２２年（1947年）市立手鎌小学校と改称、今年で創立１４７年です。

～健やか住みよか地域づくりをみんなでめざしましょう～

地域住民みなさまの積極的な参加、お待ちしています！

◇お問い合わせ…手鎌校区まちづくり協議会（手鎌地区公民館内）

☎５６－３５０３　e-mail　tegama.mk.123@gmail.com



手鎌校区　災害図上訓練

～命を守るために　原点に返って考えてみよう～



令和４年１月２３日（日）に予定されていた令和３年度市総合防災訓練に向けた図上訓練が１１月２７日(土）手鎌地区公民館にて開催されました。

校区の公民館長、民生委員・児童委員、福祉委員等５７名が参加しコロナ禍における避難所運営や災害時の対応について熱心な話し合いが行われました。





市防災危機管理室からのお話し

残念ながら新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、令和３年度市総合防災訓練は中止となりました。

訓練は中止となりましたが、毎年のように想定外の災害が発生しています。災害に備えて家族や地域で、今一度、防災について考えてみましょう。







熱心に耳を傾ける皆さん



避難所レイアウトを考える参加者

手鎌校区災害訓練実行委員会は平成１６年(２００４年)に大牟田市ではじめて地域住民を対象とした図上訓練を実施。以後、避難訓練や避難所運営訓練などを継続して取り組み、平成３０年(２０１８年）３月に、これまでの活動を評価され、福岡県防災賞(県知事賞)を受賞。
大牟田市では唯一の受賞です。



出前市長室の開催

市長と災害対策や市庁舎整備等について意見交換





現地視察のようす

関市長が各校区をまわり、まちづくりについての意見交換を行う出前市長室が手鎌校区において、11月20日に開催されました。

出前市長室には、手鎌校区まちづくり協議会の役員や各公民館・自治会長など16人、市から関市長をはじめ関係課から15人が参加。

第一部の現地視察は、甘木団地の令和２年７月豪雨被害や排水路の状況、さらに伏部公民館付近では狭小な排水路や土砂搬出に伴う道路破損などを地域住民とともに視察。



第二部の意見交換は、冒頭に、奥園会長から「公民館等への加入率低下が課題、市も地域と一緒に取り組んでもらいたい」、市長から「市民の協力に感謝。災害復旧に全力で取り組んでいる」と挨拶。

出席した公民館長等から、視察した甘木団地・伏部公民館付近の大雨対策や市庁舎整備の考え方など多岐にわたる意見が出され、市長からはそれぞれの要望や意見に対する回答が行われました。





意見交換のようす

健幸（康）料理教室

～地域健診推進事業～





骨密度測定のようす

１１月１８日（木）手鎌地区公民館にて、コロナ感染による人数制限で今回は１８名の参加で開催されました。

管理栄養士さんの新しい食生活のお話の後、バランスの取れた料理５品を作りました。だしを効かせた塩分控えめの料理と、出来立ての麦ごはんを食しながら、食生活の見直しについて関心が深まった様子でした。

また、調理の前には、血管年齢・骨密度測定も行われ、測定結果に対して個々に説明がありました。



和気あいあいの調理風景





美味しいお料理　いただきます！



出来上がった料理５品

～今回のメニュー～

- 麦ご飯
- 豚肉と切り干し大根のオイスター炒め
- 白菜とえのきのしょうがスープ
- 小松菜と海苔のマスタード和え
- りんごのコンポート　ヨーグルト添え

☆エネルギー：６５９Ｋｃａｌ塩分：２.１ｇ